

タウンニュース × SDGs

地域の発展をリードする企業として



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SDGsとは？

「今よりもっと良い未来をつくる」ための17の目標

「国連持続可能な開発サミット」が開催された2015年、国連に加盟する193のすべての国が同意した世界共通の目標です。世界中に山積みするあらゆる課題をクリアするための17の目標と、より具体的な169のターゲットが定められ、2030年までの達成を目指しています。



SDGsとタウンニュースの共通点



世界中の企業、
団体、個人が一丸となって
持続可能な社会を作る

「報道」だけでなく「広告」も地域のニュースであると考え、両事業で地域活性化、社会貢献することを使命とし、地域社会の発展をリード

「社会の未来のため」という理念が共通

世界で達成するにはまず、地域レベルで達成することが必須。地域に根ざし、地域に元気を届け続けているタウンニュースが、達成までの役割を担うのは自然なことだと考えます。

タウンニュースが取り組む目標

8 働きがいも
経済成長も



8.働きがいも経済成長も

地域内外の商店や企業の広告をはじめとしたさまざまな情報を発信することで、地域経済の発展と地域の利便性向上に寄与

11 住み続けられる
まちづくりを



11.住み続けられるまちづくりを

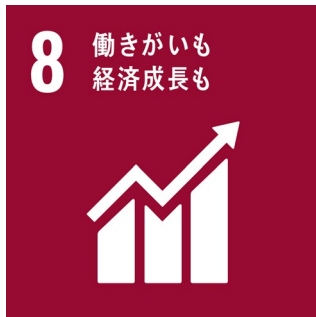
幅広い事象を報道し、地域に周知することで経済、社会、防災、環境面における良好なつながりを支援。人権問題や地域が抱える課題解決に寄与し、情報発信を通じて持続化可能なまちづくりの一助を担う

16 平和と公正を
すべての人に



16.平和と公正をすべての人に

地域のあらゆる情報を掲載した紙面を地域住民に無料で提供。自分の街の情報を公平に入手する機会を創出している



地域内外の商店や企業の広告を掲載することで、地域企業の発展と地域の利便性向上に寄与しています

サンニュース 2020年 7月30日(木) No.1515

さがみはら中央区版

■ 社：株式会社サンニュース K 社 <http://www.sannews.co.jp>
 ■ 印刷：株式会社サンニュース印刷 K 社 <http://www.sannews.co.jp>
 ■ 発行所：〒202-8588 東京都武蔵野市三軒茶屋 3-1-1

神奈川県高等学校野球大会 8月1日開幕
 相模原から応援しよう！

市中体連「最後の大会」代替開催へ
 8月末から 3年の節目に

はやぶさ2 12月6日に帰還へ
 激速に帰還するはやぶさ2が帰還する（はやぶさ2の帰還機）（中）（左）

相模原市立中央図書館
 8/1・2 オープニングイベント 9:30~19:30
文庫堂が新装グランドオープン!!
 おかげ様で白ひも心地域1番の書店として、事務局、スチール家具、名入り商品も取り扱っております。お気軽にご相談ください。社員一同、心よりお待ちしております。

株式会社文庫堂
 ☎042-752-2303

朝日建設株式会社
 ☎0120-180-955



全43地区で発行する紙面で、それぞれの地域の商店や企業の広告を掲載

観光ガイドブックなど一般製作部も製作。文化振興や産品販促も担う

11 住み続けられる
まちづくりを



16 平和と公正を
すべての人に



政治、経済、社会、防災、環境、地域が抱える課題など幅広い事象取材し、地域住民に公平に発信することで、地域の発展や地域行政への意識啓発を図っています

台風19号 市内でも猛威

緑区で死者 緊急放流も



東日本を中心に記録的な豪雨をもたらした台風19号は、市内でも猛威をふるった。約15世帯が避難指示・勧告を受け、緊急避難に促された。津久井警察署によると14日午後4時現在、増水や土砂崩れにより緑区で4人が死んでいるが、行方不明はない。また、貯水施設にも被害が及んだため、緑区では初め、緊急放流が行われた。

市危機管理センターによると、台風19号の被害は、市内でも緑区を中心に、約15世帯が避難指示・勧告を受け、緊急避難に促された。津久井警察署によると14日午後4時現在、増水や土砂崩れにより緑区で4人が死んでいるが、行方不明はない。また、貯水施設にも被害が及んだため、緑区では初め、緊急放流が行われた。

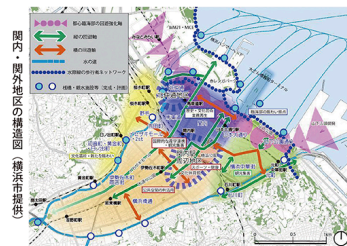
市内でも猛威をふるった。約15世帯が避難指示・勧告を受け、緊急避難に促された。津久井警察署によると14日午後4時現在、増水や土砂崩れにより緑区で4人が死んでいるが、行方不明はない。また、貯水施設にも被害が及んだため、緑区では初め、緊急放流が行われた。

令和元年度東日本台風の被害報道。より詳細に各地域の被害状況、支援の方法などをまとめた情報を報道。

横浜市が策定した、「地区活性化ビジョン」に関する記事。その他にも各地域の行政、自治会などに関する報道を行っている。

関内・関外地区 まちづくりに3方針

地域・事業者・市が策定



「関内・関外地区活性化ビジョン」が、このほど発表された。横濱市と関内・関外地区活性化協議会が策定した。市庁舎の移転と現市庁舎の再開発が柱となる。同地区の活性化を促す地域・事業者・行政が連携し、まちづくりを進める。同地区の活性化を促す地域・事業者・行政が連携し、まちづくりを進める。



関内・関外地区活性化
ビジョン閲覧先

「関内・関外地区活性化ビジョン」が、このほど発表された。横濱市と関内・関外地区活性化協議会が策定した。市庁舎の移転と現市庁舎の再開発が柱となる。同地区の活性化を促す地域・事業者・行政が連携し、まちづくりを進める。同地区の活性化を促す地域・事業者・行政が連携し、まちづくりを進める。

皆でつなぐ我がまちの未来
SDGs達成に向けた私たちの取り組み

“SDGs(エス・ディー・ジーズ)”を知っていますか？貧困や男女格差、自然環境など地球上のあらゆる問題を、地球で暮らしながら解決するための世界の共通の目標です。「世界」と聞くとき、自分の日常とはかけ離れたイメージを拓く人もいるかもしれません。ですが、世界中誰一人として無関係の人はいません。私たちがもしもできることができたとあるはずですが、本特集で、暮らしの中にSDGsを取り入れるためのヒントを探ってみてください。



小田原市立
報徳小学校の4年生

報徳小学校4年生の児童が、二宮尊徳の教えを学ぶ報徳学習で行っている堆肥づくり。児童が家庭から持ち寄ったり、シルバー人材センターの高齢者が地域を回って集めた生ごみ、給食の残飯を週に一度集め、専用の機械で堆肥をつくる。自宅で生ごみを育ててみるという児童は、「役に立つものに生まれ変わるのが嬉しい」と笑顔だった。



つながり食堂
佐藤誠さん(53)

箱根湯本で地域の子どもたちや高齢者などに温かい飯を提供する活動を月に1回行っている。「お互いに交流でき、安心して過ごせる場所を提供したい」と昨年10月にオープンさせた。今では、食材を提供してくれる人もいたという。「地域の繁がりを求める場になれば」と期待する。



9月の国連サミットで採択された2030までの国際目標・持続可能な世界実現のための17の目標を定めている。

身近にある
SDGS

買物時にはエコバッグを使用。飲み物にはストローを使わないようにし、今できることをしている。これからは、真鶴の産業でもある漁業や石材業を発展させるために、新しい視点からの取り組みを試行錯誤中だ。



真鶴町の
紫山高幸さん(38)

自主的にサーファー仲間が集まり、海岸清掃を行っている。「昔はビンや缶が多かったけど、今は流木が多いかな。自分たちが活動する場所だから綺麗な海のほうが気持ちいい」とやさしく微笑む。



ウェイビーサーフショップ
山本吉孝さん(69)

得意を見つかる場所がある

NPO法人アール・ド・ヴィーヴル

好きなこと、得意なこと
を仕事にできればいい。
NPO法人「アド・
ヴィザリ」は、様々な障
がいがある人が活動的
を通じて社会に貢献
し、自分たちが生き
ることをサポートする。

小由原千久野の習得経
歴と交友関係事業に通つ
たメンバーは40人。週6回
のマンバは、毎日顔を
見せ合う。活動内容は、
絵画や物販などのアド
活動、グッズづくりや畑
仕事。何をやるかは人

の意思を尊重。一人ひ
けが海難にこそを見
れば、才能を育み、持
続的に活動する。対
に対象となる障がい
者には、多様な個性
集める機会が確保さ
れ、作品発表は、必
ず「フイバーの作品」ス
トアへ。



未来へ、初めの一歩は地域から

3913

電子制御燃料噴射装置を主力とした自動車部品を主力とするべく、国内外で事業展開する国産2大企業・東都自動車田区。ヨーロッパからの自動車、自転車部品の輸入商社・大正社が、あつくり工業と提携し、新たに設立する会社は、2003年11月開業の10周年を迎える。いまだ収益見込でなく、気候変動の緩和、「温室効果ガス削減目標」など、「持続可能な社会の実現」に向けた取り組みが急務にわたるが、同社では



株式会社ミクニ

株式会社ミクニ

008年から「ミクニ環境報告書」を毎年作成し、環境への貢献活動を公表している。



「一カ一各社」があった。

二輪メ
コース

～ HISTORY ～

1967年の小田原事務所
に先駆けて整備したテスト
ライダー

バンクを走り
抜けるテスト
ライダー



長く愛そう

有
限
会
社
川
田
製
作
所

一方、金型によるプレス加工とオーダーメイドに比べ、時間やエネルギーの削減につながる長所もある。「プレス加工はモデルチェンジのサイクルが長いほど悪影響がある。つまり、良いものを作るための時間とコストを減らすことができる」。



タウンニュースは
SDGsの普及・啓発に
取り組んでいます



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

小田原・箱根・湯河原・
真鶴版 2020年元旦
号「SDGs特集」